



## 500 台目の MIRAFLEX を販売

### 記念すべき機械を 10 月に Packages 社（パキスタン/ラホール市）に納入

W&H 社製 CI 型フレキシソ印刷機 MIRAFLEX は、販売当初から世界中のお客様から熱狂的に受け入れられてきました。販売状況は年々増加、そして MIRAFLEX 機械タイプ C、A 及び S は世界約 70 か国にて使用されるに至っています。新世代機である MIRAFLEX II は、2016 年に展示会 DRUPA にて発表。この印刷機械シリーズの 500 台目にあたる MIRAFLEX II CM8 を、この度パキスタンの包装メーカーである Packages 社が購入致しました。

#### 新しい技術導入で一步抜き出る：

Packages 社は、1956 年にパキスタンの Ali グループとスウェーデンの Akerlund & Rausing 社により設立された合弁会社で、パキスタンにおける軟包装業界では最も大きなメーカーでもあります。近年顕著に成長したことから、設備投資の必要性も高く、8 色機 MIRAFLEX II に加えて、Packages 社はさらにこのタイプではパキスタンでは最初の機械となる、W&H のブローフィルム押出ライン VAREX II 7 層を発注致しました。「Packages 社は、パキスタンへの新しい技術導入においては常に 1 歩先を進んでおり、顧客にはより良いソリューションを提供しているのです。」と、包装部門のトップ である Asghar Abbas 氏は語っています。

Packages 社と W&H 社とは、長年信頼のおける関係を保っています。「Packages 社は 2009 年には既に W&H 社の VAREX ブローフィルム製膜ラインを導入し、2012 年には、パキスタンでは初めてのグラビア印刷機 W&H 社の HELIOSTAR を設置いたしました。」と、W&H 南アジア営業部長の Gerhard Schoone 氏は語っています。

#### 良好な経験に基づく新規購入：

MIRAFLEX II 機購入により、このパキスタンのパイオニアはフレキシソ印刷機に関しても W&H に決定したことになります。「ブローフィルム製膜ラインやグラビア印刷機での大変好調な経験から、フレキシソ印刷機についても W&H を導入することが正しい決定だったと確信したのです。」と、Abbas 氏は強調します。「私共は W&H の提供する、品質、サービスそして革新性の組合せを高く評価しております。革新性や新しいソリューションに関して言えば、常に W&H がリーダーであり、それは満足以上のものであります。」

#### 装置導入当初から性能をフルに引き出すトレーニング：

ウインドミュラー&ヘルシャー社が W&H アカデミーにおいて顧客個人に提供するトレーニングコースを、Packages 社は大変高く評価しています。「これまでの機械と同様に、私共はやはり MIRAFLEX II 用に用意された個別のトレーニングプログラムを利用しました。この事により私共のオペレーターは最初から、機械の全て機能の持つメリットを享受する事が出来ます。」機械は Packages 社に 2017 年 10 月には納入され、生産が開始されるのは 12 月の予定です。



W&H 取締役 Peter Steinbeck 氏と Packages 社取締役 Syed Hyder Ali 氏が握手（DRUPA 2016 会場で）。W&H 南アジア営業部長 Gerhard Schoone 氏（左端）と W&H 営業部長 Thomas Lengenber g 氏（右端）が Packages 社包装部門トップ Asghar Abbas 氏（左から 2 人目）とカートン・ビジネスユニットマネージャー Numan Noor 氏と共に成果を祝う。